

大町病院を守る会会報

No. 48

2016 年 8 月発行

大町病院を守る会

発行責任者北村喜男



病院再生に大きな期待

ようこそ皆さん 大町病院に新入職員 24 人
医師 3 人、研修医 2 人が着任

昨年 7 月以降、市立大町総合病院へ医師 3 人、初期研修医 2 人を含む 24 人の新任の職員が着任しました。新任職員歓迎会は病院と「守る会」が共催し 60 余人参加の下、市内温泉郷のホテルで盛大に開催されました。渋谷見博 「守る会」副会長の開会挨拶に続き主催者を代表し井上善博 病院長・事業管理者が新任職員の皆さんに期待をこめ、歓迎とお祝いの挨拶をされました。続いて来賓として牛越徹大町市長は『「一隅を照らす」という最澄の言葉「自分が努力することにより周りが光り輝くものになる。周りに良い影響を与えて、自らが光り輝く存在となるよう」みんなさんに期待します。』と述べ、二條孝夫大町市議会議員は「病院祭で実行委員長の高木先生がおっしゃった『大町病院危機脱出のため、病院祭開催に至った経緯を踏まえ、しっかりと住民との信頼関係を築き上げていこう』と述べられたが、力を合わせ頑張っていこう。」と激励、続いて阿部好正 大町保健福祉事務所長は「大北地域へ国内外の人が安心して旅行ができるよう力を結集され大町病院の発展されることを祈る。」と歓迎の言葉を述べられ、降旗達也市議会社会文教委員会副委員長が乾杯の発声をし、祝宴に入りました。



渋田見博守る会副会長 井上善博病院長・事業管理者 牛越徹市長 二條孝夫市議会議員 阿部好正保健福祉事務所長

公務出張のため諏訪光明県議会議員、北村喜男守る会会長からメッセージが寄せられました。

メッセージ

病院を守る会 会長 北村喜男

大町病院への就職おめでとうございます。

大町病院は昭和2年に設立され今年98年を迎える自治体病院として大変長い歴史があります。この間、地域住民の健康・生命には大変な貢献をしてまいりました。その結果今日の総合病院として、大北地域の基幹病院としてゆるぎない地位を獲得してまいりました。

しかしその歴史の中には医師不足や看護師・コメディカル不足による病院の危機が何度もありました。私たち守る会は2009年に起こった内科医の減少による病院危機の中で住民として、地域を挙げて支えなければ「病院が大変なことになる」という共通認識を持ちました。

各方面への呼びかけで2010年5月30日「病院を守る会」が設立され、7年目を迎えます。会員は現在300会員となります。守る会を結成してからは市民と職員の皆さんと協働により、病院機能を何とか維持してきましたが、経営は依然として厳しいものがあります。そのような中で皆さんにはこの危機を自らのものとして受け止め、病院を維持するため、住民の命や健康を守るために何をしていたらよいのかを前向きに考えてほしいと思います。

できることなら、守る会へ入っていただき、様々な行事を通して意見交換をしながら市民と手を携えて病院を守っていただきたいと思います。光陰矢の如しという言葉がございませう。時間はみな平等に与えられています。しかし時間は待ってはくれません。社会人として、何事に対しても積極的な姿勢で臨むことを期待します。本日は誠におめでとうございます。

なお、4月1日、大町病院では研修医2人をはじめ本年度の職員採用者19人に辞令が渡され、講堂ではガイダンスが行われました。緊張した面持ちでしたが、医療業務に精いっぱい携わろうという熱い意気込みが感じられる新人たちでした。このガイダンスの最後に守る会の事業説明が行われました。北村会長からお祝いの挨拶と激励がされパワーポイントにより「守る会」1年間の活動説明がされ、手を携えて病院再生をしていこうと提起しました。



燃える情熱を胸にひめ、歓迎会は賑やかに



降旗達也市議会社会文教委員会副委員長の乾杯

新任の皆さん



懇親・懇談する皆さん





平林昭光大北歯科医師会副会長の万歳三唱でお開きに

お土産は守る会が企画した野菜を賭けた「じゃんけんゲーム」の賞品（ナス・トマト・キュウリ・ピーマン、ジャガイモ・玉ねぎ・インゲンなど）でした。

新任職員の皆さん（平成 27 年 7 月～28 年 6 月）

（順不同・敬称略）

塩沢良一（内科医長）海野隆彦（産婦人科部長）金子一明（内科医長）新津文和（初期研修医）
三村信英（初期研修医）浅野知香・若林竜三（3 階東病棟）曾根原佳代子・吉田優香（4 階東病棟）
飯島愛理・大日向愛味（5 階東病棟）篠原剛・田邊麻依・丸山則子（5 階西病棟）伊藤奈穂
今井寛子・耳塚なつ美（臨床検査室）太田佳織・市河沙紀・佐藤彩（リハビリテーション室）
新谷美佳（医事課入院係）横澤孝彰・松下直生（庶務課庶務係）遠山千秋（診療情報管理室）

御来賓の皆さん

（順不同・敬称略）

大町市長 牛越徹 大町保健福祉事務所長 阿部好正 大町市議会議長 二條孝夫 副議長岡秀子
社会文教委員長 大和幸久 同副委員長 降旗達也 同委員 神社正幸 堀堅一 平林英市 中牧盛登
市議会議員 太田昭司 勝野富男 松島吉子 大厩富義 大北医師会 横澤厚信 大北歯科医師会副会
長 平林昭光 市民生部長 竹本明信

忘れないできっときてね、歓迎・送別会開催

6 月 23 日、研修で大町病院へ来ていただいていた町田さんと安田さんが研修期間を終わり信州大学へ帰られることになりその送別会を兼ねて懇親会を高木先生らが呼びかけしました。

参加者は高木先生、海野先生、山下先生、三村先生、新津先生、横澤さん、高橋でした。

飲んだ席での会話は勉強に次ぐ勉強「カンファレンス」でした。

日々、進化する大町病院の現状です。



「前立腺がん」発見のきっかけは健康診断

井上善博先生（病院長・事業管理者）の公開講演会の要旨

5月7日開催された、市民公開講座「前立腺がん」をテーマに大町病院長・事業管理者の井上善博先生が1時間20分にわたり講演されたその要旨は次の通りです。

前立腺がんは高齢化、食生活の欧米化等により罹患率、死亡率がともに増加している。前立腺がんの発見のきっかけは、健診などで前立腺特異抗原(PSA)の上昇を指摘されることによることが多い。前立腺針生検を行うことで確定診断を行い、病期分類のためにMRI等の画像診断を行う。高齢化や食事の欧米化以外の危険因子の一つに遺伝的要因があり、親兄弟が前立腺がんであれば発生リスクは2倍になる。ライフスタイル（食生活、禁煙、運動）の改善が前立腺がんの予防に有用とされているが、まだ明確な証拠はない。

治療については病期により異なるが、手術療法、放射線療法、内分泌療法、監視療法がある。手術療法ではロボットを用いた内視鏡的手術が注目されている。内分泌療法では、従来の薬が無効になった例でも有効な薬が最近相次いで開発された。前立腺がんの相対的5年生存率は、転移がある症例でも40%と、ほかの癌が10%程度であるのに比べると良好である。



ゴウジャスなヤマユリが花壇に

守る会が3年前に植えたヤマユリの花が正面玄関の西側花壇で今年も見事に咲きました。ロータリーに並べられたプランターに植えたペチュニアの花も見事です。昨年完成した南棟「さくら」入口と東病棟の間にクロッカスとチューリップを植えました。春に雪解けを待つように芽がでそろう花が見事に咲きました。今は箒草と、鶏頭の花、ムラサキセンダイハギが植えられています。



グレードアップした守る会会報の掲載、パソコンで覗こう

大町病院のホームページに守る会のバナーがあります。ここをクリックすると守る会が発行してきた創刊号から現在までの会報が掲載されています。これまでの掲載方法が大きく変わり記事が目でわかるようになり会報そのものがカラーで表示され見やすくなりました。ぜひご覧ください。

病院改革・改善は進む 市民の利用をすすめよう！！ 地域懇談会は秋から来春にかけ実施予定

大町病院では病院の再建を目指して様々な角度から改革・改善が検討されています。市民サービスの向上、医師確保、サービス体制・内容の改善、事務管理改善、無駄をなくし効率的運営などを目指して進められています。これらを受けて、守る会は病院の協力のもと地域懇談会を市内及び白馬・小谷などで開催する計画をしています。ふるっての参加をお願いします。

大町病院のレベルは年々グレードアップし、施設・設備、技術・能力などスタッフの充実が図られ、多くの研修医が大町病院へ来ています。

NHKの「Dr. G」に出演した研修医と、それに触発された出演希望の若い医師が大勢研鑽し、近隣の医療機関に負けないスタッフがそろっています。大町病院は日々進歩し、昔の大町病院とは大きく変わっています。変わらないのは私たち市民の認識や意識です。懇談会ではそのような現状を聞き、話し合おうではありませんか。

守る会からのお願い……チケットを自宅までお届けします。

ペコロスの母に会いに行く講演チケットは守る会事務局でお求めください

8月30日(火)文化会館で18時30分、開演の「ペコロスの母に会いに行く」(全席指定5,000円)のチケットを取り扱っています。

購入希望の方はチケット予約・申し込みは090-9354-9265 海川、
090-3093-2032 種山、
090-4054-2747 高橋まで

病棟に本を寄贈してください

病院では病棟ラウンジ等に設置している来院者用の本が古くなり破損してきているため、職員と守る会の皆さんに本の寄贈を募ります。サービス向上のため、ご協力いただきますようお願いいたします。

1 募集内容

- (1) 受入**可能**な本は文庫本、単行本、絵本 等
- (2) 受入**不可能**な本・漫画雑誌(週刊・月刊)、宗教に関係のあるもの
 - ・古い本(日焼けや汚れがあるもの、破れているもの)
 - ・設置に相応しくない内容のもの 等

※その他、本の内容や状態により、受入できない場合がありますので、ご了承ください。

2 持込場所 2階事務室(庶務課庶務係)

3 募集期間 9月末日まで(予定)

(参考)本の総数 約1,000冊(内 子供向け 約200冊)

会費納入ありがとうございました。(順不同・敬称略)

(一部の方で、27年度中に納入いただいた方もあります。)

牧義雄 西沢富江 縣信 松田俊郎 倉科健一 宮原幸子 内川賀介 佐藤英子 塩入博仁 塩入優子
清水香代子 猿田久子 鈴木友子 栗林幸子 本山朋子 古川孝雄 志賀洋子 松澤重夫 高森秀子
坂井てるみ 山崎一彦 川上佐貴子 高橋袈裟登 西澤菊子 丸山一由 田中美智子 小山富也 北村喜男
北村矢永子 北村桂一 北村明子 田中栄一 峯村忠文 渋谷見博 渋谷見洋子 渋谷見尚美 内川よし子
山崎智子 高橋博久 黒岩良介 栗原洋子 小林千恵子 塩原義夫 松下はつみ 篠崎久美子 神社正幸
川原秀夫 島田剛志 丸山良子 牛越徹 松尾忠久 駒沢一明 斎藤美万子 諏訪光昭 山下好隆
二条孝夫 太田美智子 吉田義雄 小日向修 内山博 柳澤英幸 赤羽孝子 赤羽健次 酒井孝芳
西澤忠司 渡辺克郎 太田昭司 松澤郁子 柏原一美 曾根原叶子 松山玉江 勝野健一 澤渡勇治
桜井由美子 降旗剛 西澤千史 武田浩美 和田由美子 山口悦子 栗林学 北澤文子 海川明文
高橋良夫 高橋美夕紀 上原信義 猿田久子 宮崎節子 松坂則子 松下覚 平林信子 松本武子
矢口恵子 矢口房子 矢口幸夫 渡辺逸雄 磯野恵子 宮下文雄 西澤ひろみ 輪湖としえ 平浜ひかる
清水あさひ 佐藤敦子 高木哲 古沢君子 太田節子 帯刀千景 若松正枝 平林千里 栗林里子
まちなかウォーキングの会 トライ to ヘルス 菜の花ステーション キャラメルポップコーン 地場の郷
信濃大町つけものや パウダーパフ セブーフーズ 一幸 シルバーロート 農園カフェラビット 木崎工房
エヌ・エー・プランニング 共同作業所がんばりやさん 峯村組 八坂野菜くらぶ ポラーノ ●ブンスキッチン
給食当番

新会員紹介 (順不同・敬称略)

平林秀子 平林ひろい 降旗菜穂子 井出好美 竹内さつき 下出玲子 高野隆子 小林弥生 藤澤祐子
木村 歩 吉田優香 藤川明夫 伊藤正子 伊藤幸喜 倉科 幸 黒田禮子 小野義太 本多米子 北澤孝一
原 恵 小林ヒロシ

会費の納入は

※未納会員の方・・・会費納入は封筒に住所、氏名を記入の上、大町病院医事課小林補佐・庶務課
小林哲也係長にお預けください。守る会へ届きます。

(問い合わせは高橋事務局次長携帯電話 090-4054-2747 まで)

お知らせ……守る会の行事

花壇の草取りは8月21日午前6時30分～8時30分までです。

集合場所は病院玄関前です。小雨決行します。

草掻きは会で用意します。病院祭の元気で取り組みましょう！！